

ことばの教室だより

白岡市立篠津小学校

平成30年10月号

吃音理解 啓蒙授業



1学期末、篠津小学校で吃音についての理解啓蒙授業を行いました。

- ・吃音の症状
- ・吃音の特徴
- ・吃音の原因

などについて話した後、吃音クイズ(右欄参照)をしてさらに理解を深めました。授業を始める前、「どもり」を知っているという子は数人しかいませんでしたが、どの子も真剣に話を聞き、学ぶことができました。子どもたちの素直で優しい反応が嬉しかったです。

児童の感想

吃音の人はわざとではないので、笑ったりしないようにします。

吃音は、こういうことなんだと初めて知りました。吃音のある人でも、よくしゃべる仕事をする人がいるというのは、とてもびっくりしました。

吃音はいろいろな症状があって、その人はいろいろな心配をしているから、ふつうに仲良くするのがいいと思います。



エジプト時代にも吃音があったと知りました。どうしてそれがでるのかも100年ぐらい調べてるのに分からないのがビックリしました。



吃音 O×クイズ

Q1. 古代エジプトの時代には、
吃音のある人がいたと考えられている。

A. O 古代エジプトの時代(今から4000年くらい前)に使われていたヒエログリフという絵文字には、「話そうとしているけど、かべのようなものに声をさえぎられて、うまく話すことができない人」が描かれており、吃音の人のことをあらわしているのではないかと考えられています。



Q2. 吃音の人は、日本に12000人くらいいると考えられている。

A. X 吃音がある人は、100人に1人位いるといわれています。日本には約1億2000万人の人がいるので、100人に1人の割合で考えると、120万人くらいになります。吃音の人は、けっこう多いことがわかんと思います。



Q3. 日本は他の国よりも吃音がある人の数が多い。

A. X 吃音がある人は、世界中どこでも100人に1人くらいであることが知られています。吃音がある人は、日本にもアメリカにも中国にもインドにもアフリカにも、同じくらいいるのです。

Q4. 吃音がある人のなかには、アナウンサーや俳優になる人もいます。

A. O 吃音がある人のなかにも、アナウンサーや俳優として活躍している人がいます。また、学校の先生、セールスマン、歌手など、たくさん話さなくてはいけない仕事をしている吃音の人もおおぜいいます。



Q5. 吃音の人は、おおぜいの人の前で発表する時や電話をかける時には、必ず吃音ができる。

A. X 確かに、吃音の人はおおぜいの人の前で発表する時や電話をかける時に、吃音がでやすい人が多いです。しかし、全ての吃音がある人が、おおぜいの人の前で発表を苦手としているわけではありません。なかにはおおぜいの前で発表する方が、吃音がでにくい人もいます。

ことばの教室ホームページ

篠津小学校のホームページに、ことばの教室のコーナーがあります。毎月ことばの教室だよりを掲載しており、以前のたよりを読むこともできるので、お時間のある時にご覧ください。先日「ことばの教室案内」と「アクセス」も追加しました。初めて来室する方に紹介していただくと、分かりやすいと思いますので、よろしくお願いいたします。



秋の祭りは、田の神様に収穫を感謝し、田の神様を送り出す行事です。また、神様も人と一緒に祭りを楽しむと考えられていたので、神様をもてなすために神楽、田楽、能などが生まれました。昔ながらのお祭りから、農作業の大切さや大変さ、自然の恵みのありがたさが伝わってきます。現代の私たちにはなかなか実感はわかりませんが、お祭りや行事を通じて感じることもできると思います。



随時受け付けています！

白岡市教育委員会
0480-92-1111(代表)
篠津小学校ことばの教室
0480-91-0017(直通)

